

シンポジウム 3

「消化管癌に対するロボット手術の最前線（ビデオ）」

司会 掛地 吉弘（神戸大学大学院医学研究科外科学講座食道胃腸外科学分野）
竹内 裕也（浜松医科大学外科学第二講座）

わが国における消化管癌に対するロボット支援手術は、2018 年の保険承認以降急速に普及を遂げ、従来の腹腔鏡・胸腔鏡手術との術後短期成績の比較に加えて、最近では中長期成績の比較もなされるようになった。各消化管癌におけるロボット支援手術の成績を示していただき、その真のメリットや課題を明らかにしていただきたい。